

f) 椿原ししまる地区 まちづくり

椿原町の概要 森林のまち(自然的条件)

人口	4,625人(H17国勢調査)
高齢者比率	36%
面積	236.51km ²
森林率	91%



雲の上の町 ゆすはら

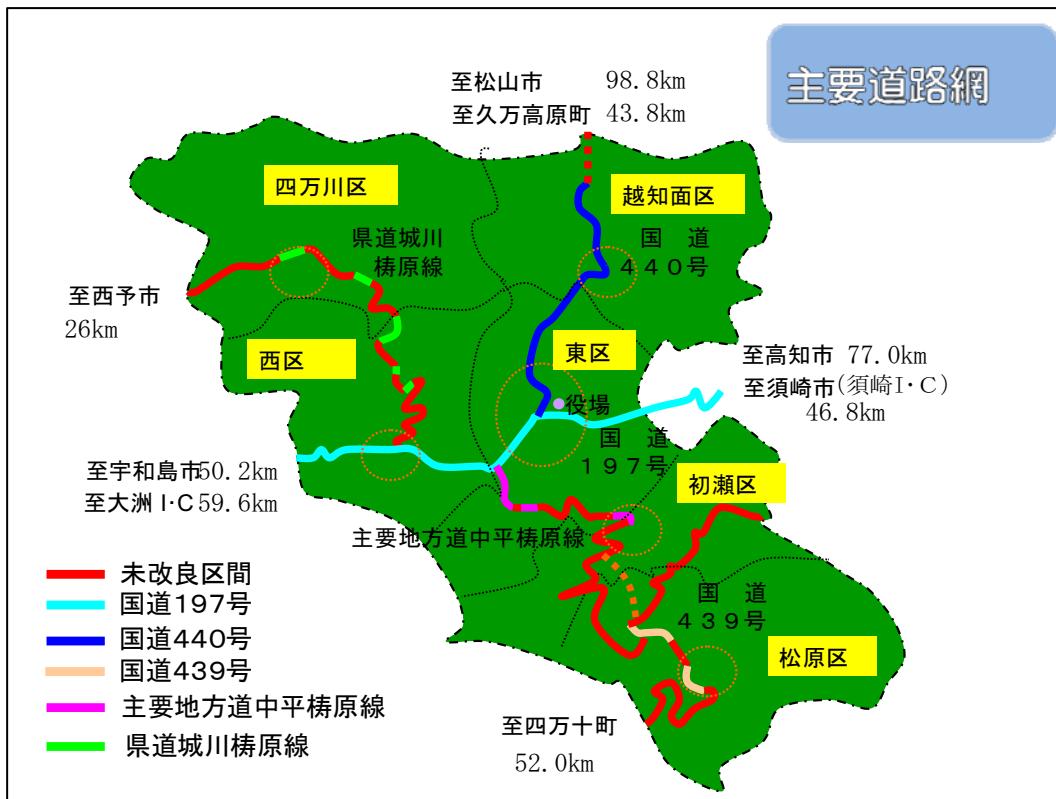
椿原町のPR

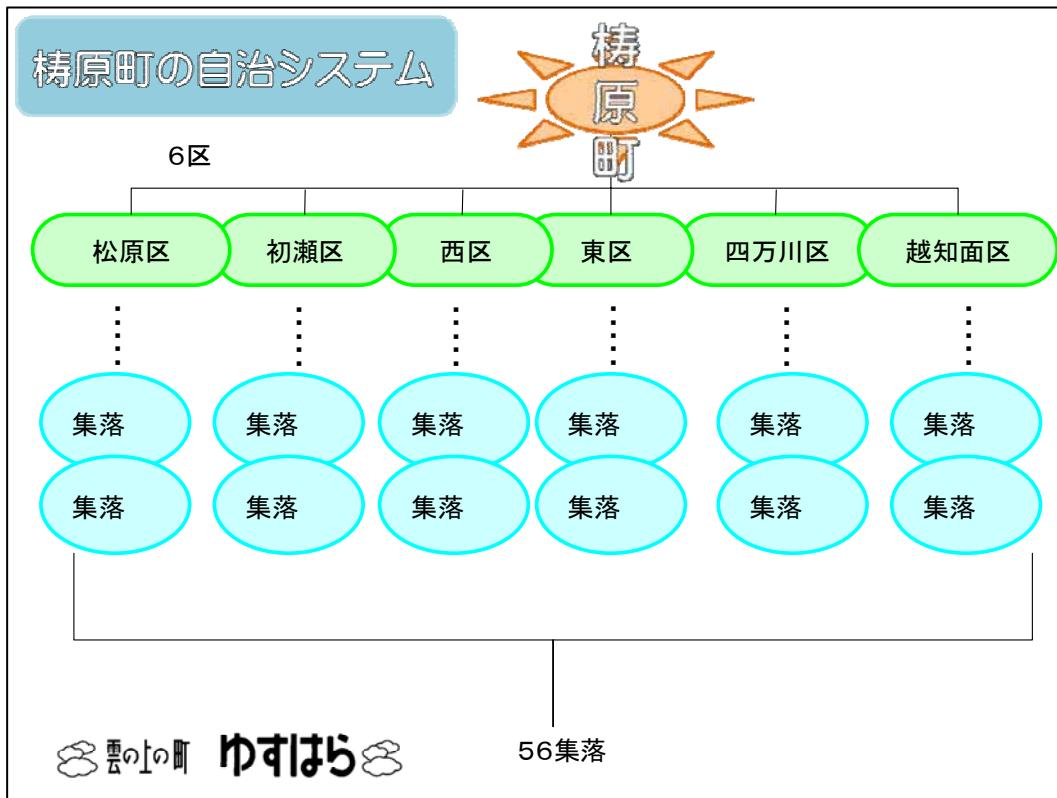
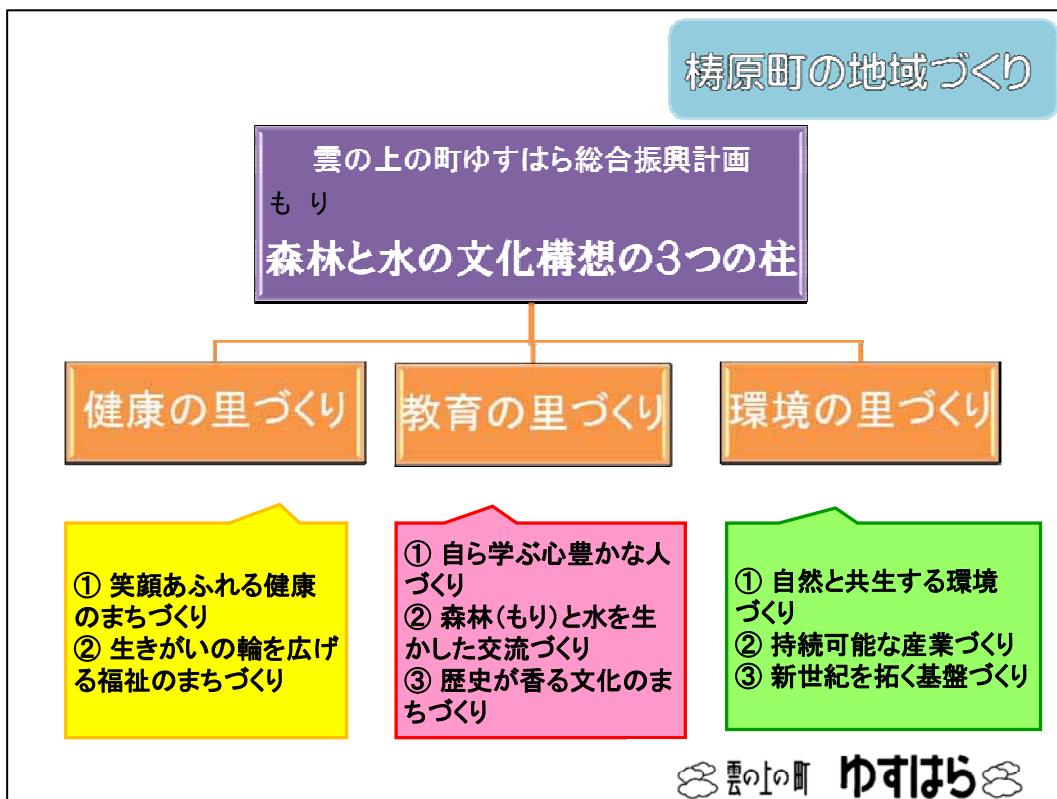


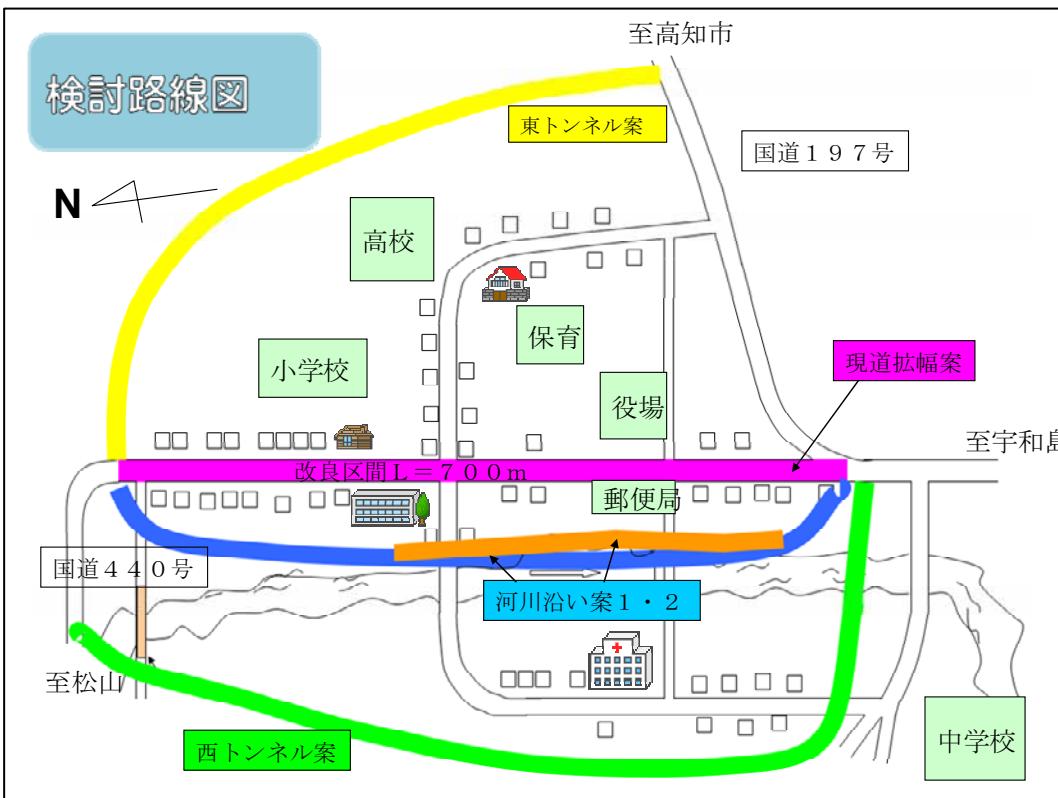

四万十の源流

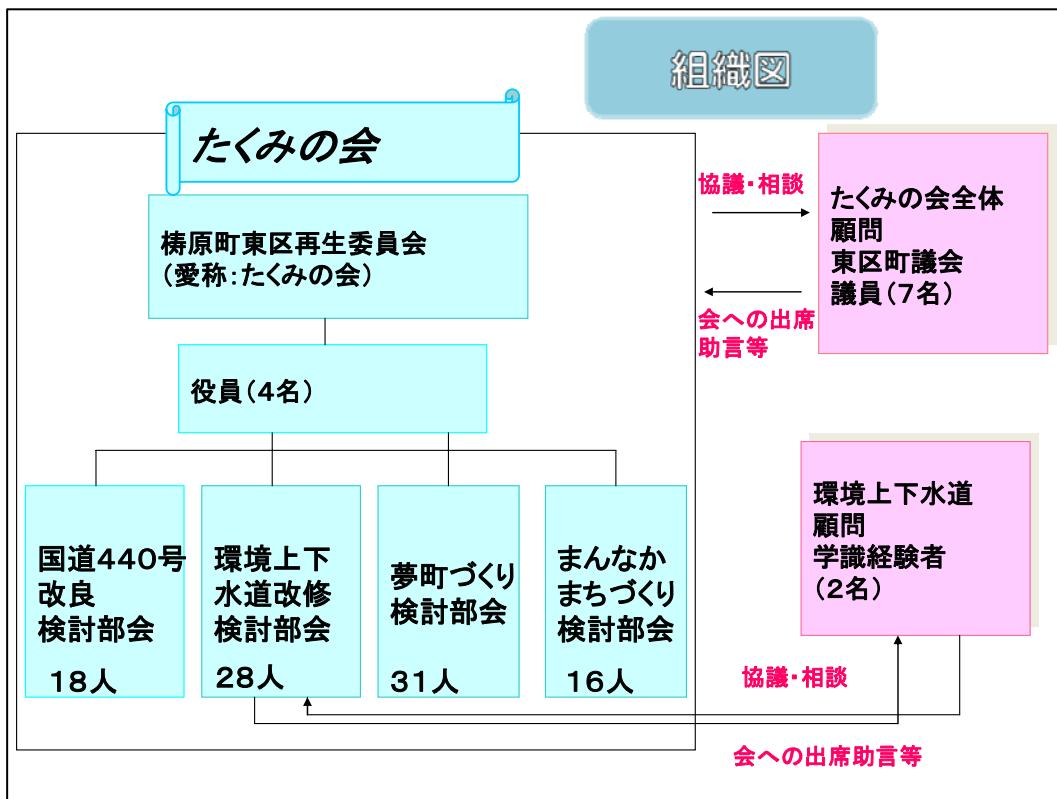
四万十川

- ・穿入蛇行
- ・延長196km
(最大の支流が椿原川)
- ・日本最後の清流
- ・名称の由来
シ・マムタ
(大きく美しい川:アイヌ語)
- 四万川と十和村十川の合成語











平成16年4月1日 植原町街なみ景観要綱施行

景観形成基準設定

漆喰等塗り壁、板張り（植原産FSC材）瓦を基本とし、鮮やかな原色は避け、周辺の景観に調和する色彩とする。



美しい街なみのために電線類の地中化をしよう

景観について考えるようになり平成17年4月
四国初の景観行政団体

平成20年7月樫原町景観計画策定





それぞれの地域でまちづくり



初瀬区 鷹取キムチでまちづくり



松原区
森林セラピーロードでまちづくり

四万川区
合鴨オーナー制度でまちづくり



脱藩の道でまちづくり

